

## 研究教育業績（2014-2018 年度）

### I. 研究業績

#### 1. 主な発表論文

[原著論文]

- 1) 橋本直人, 佐古兼一, 諏訪淳一, 新阜愛梨, 佐野円俊, 猪川和朗, 石原裕子, 松田佳和, 小児に対するバンコマイシン初期投与法のモデリング&シミュレーションによる評価, 日本小児臨床薬理学会雑誌 30(1), 139-145(2018).
- 2) 藤原邦彦, 松浦誠, 千葉健史, 佐古兼一, 藤澤美穂, 前田智司, 日本薬科大学における薬学長期実務実習でのストレス調査, 薬学教育, 1, 1-12 (2017) .
- 3) Matsuda Y, Haniu H, Tsukahara T, Inoue T, Sako K, Sugita K, Mabuchi T, Emizu T, Sato K, Effects of Porcine Liver Decomposition product on the cognitive function in non-dementia patients. Jpn.J.Med.Phram.Sci., 2016; 73(8):1057-1066. (in Japanese) (査読有り)
- 4) 松田佳和, 羽二生久夫, 塚原完, 井上俊夫, 佐古兼一, 杉田和夫, 馬淵知子, 江水保, 佐藤和三郎, プタ肝臓分解物のヒト認知機能改善効果, 医学と薬学, 73(8), 1-10(2016).
- 5) 河村剛至, 橋本久邦, 有富桂子, 中島孝則, 佐古兼一, 岩田政則, 松田佳和, POSに基づく薬剤管理指導と服薬指導の実務実習での学生の習得度とこれに影響する要因の検討, 日本 POS 医療学会雑誌, 19(1), 136-141(2015).
- 6) 中村有貴, 中島孝則, 岩田政則, 林祥弘, 高山幸三, 齋藤博, 佐古兼一, 松田佳和, 木村正幸, 直接的レニン阻害剤ラジレス®錠の物理薬剤学的特性に対する温度と湿度の影響, YAKUGAKU ZASSHI/YAKUGAKU ZASSHI, 134(4), 555-561(2014).

[総説]

- 1) 佐古兼一, トブラマイシン母集団薬物動態モデルの評価を経て臨床適用の可能性を探る. ファルマシア, 53(1), 67 (2017).

[著書]

- 1) 小林賢, 熊倉隆二, 岩崎祐一, 上田晴久, 佐古兼一, わかりやすい薬学系の数学演習, 講談社, (2017).
- 2) 小林賢, 佐古兼一, 井上俊夫, 岩崎祐一, 加藤剛, 熊倉隆二, わかりやすい薬学系の統計学入門, 講談社, (2015).
- 3) 池田敏彦, 弓田長彦, 佐古兼一, 基礎からの薬物動態学, みみずく舎, (2015).
- 4) 竹内正弘, 山村重雄, 細川友和, 佐古兼一, 薬学のための医療統計学, 廣川書店, (2014).

#### 2. 主な学会発表

[国際学会]

- 1) Ken-ichi Sako, Moeko Suzuki, Hidefumi Kasai, Population pharmacokinetic analysis of vancomycin in adult cancer patients. Pharmacometrics Japan Conference 2019, Tokyo (2019)
- 2) Ken-ichi Sako, Nozomi Yoshikawa, Naoto Hashimoto, Yoshihiko Matsuki, Kazuro Ikawa, Norifumi Morikawa, Yoshikazu Matsuda. External evaluation of amikacin population pharmacokinetic models in Japanese adult patients 15th International Congress of Therapeutic Drug Monitoring & Clinical Toxicology, Kyoto(2017)

[国内学会]

- 1) 齋藤勝也、佐古兼一、堀江宥磨、根岸新一、土井孝良：薬学部6年生の薬剤師業務に関する意識調査研究 - 薬剤師の責任と義務および終末医療への参画 - 日本薬学会第139回年会, 3月、幕張 (2019)
- 2) 伊地知 由樹, 佐古 兼一, 伊賀 正典, 高野 温志, 町田 充, 猪川 和朗, 藤掛 佳男, 松田 佳和, バンコマイシンの有効性・安全性に関する PK/PD パラメータ目標値の臨床的解析, 第28回日本医療薬学会年会 11月, 神戸 (2018)
- 3) 鈴木 萌子, 笠井 英史, 佐古 兼一, 清水 裕, 織本 桂, 矢吹 直寛, 駒井 信子, 渡邊 好造, 渡邊 なお子, 丸林 万季子, 中村 益美, 成人がん患者におけるバンコマイシンの母集団薬物動態解析, 第39回日本臨床薬理学会学術総会 7月, 京都 (2018)
- 4) 鈴木萌子, 笠井英史, 佐古兼一, 渡邊なお子, 丸林万希子, 中村益美, 駒井信子, 渡邊好造, 清水裕, 織本桂, 矢吹直寛, 成人血液がん患者におけるバンコマイシンの母集団薬物動態解析, 第35回日本 TDM 学会学術大会 5月, 福岡 (2018)
- 5) 伊地知 由樹, 佐古 兼一, 伊賀 正典, 高野 温志, 町田 充, 猪川 和朗, 藤掛 佳男, 松田 佳和, バンコマイシンの有効性・安全性に関する PK-PD パラメータ目標値の妥当性評価, 第35回日本 TDM 学会学術大会 5月, 福岡 (2018)
- 6) 山口史絵, 橋本直人, 佐古兼一, 鈴木萌子, 諏訪淳一, 石原溶子, 松田佳和, 新生児のバンコマシシクリアランスに影響を及ぼす共変量の検討, 日本薬学会第138年会, 3月, 金沢 (2018).
- 7) 齋藤勝也、佐古兼一、田村 道、村井保之、土井孝良：6年制薬学部に入學した1年生の喫煙に関する意識調査研究 - 喫煙家族を踏まえた禁煙指導のアルゴリズム -、第62回日本薬学会関東支部大会 (2018)
- 8) 駒井信子, 渡邊好造, 石井幸雄, 竹迫直樹, 西村富啓, 佐古兼一, 当院血液内科におけるバンコマイシン血中濃度低下の要因分析, 第34回日本 TDM 学会学術大会 5月, 京都 (2017).
- 9) 鈴木萌子, 佐古兼一, 松田佳和, 笠井英史, 母集団解析のための試験デザイン検討ツールの開発, 第34回日本 TDM 学会学術大会 5月, 京都 (2017).
- 10) 佐古兼一, 鈴木萌子, 松田佳和, 笠井英史, Clinical Pharmacometrics 解析における実践的諸問題 母集団薬物動態・薬力学(PopPK-PD)解析における試験デザイン シミュレーションに基づく検討方法, 第34回日本 TDM 学会学術大会 5月, 京都 (2017).
- 11) 鶴澤友里合, 佐古兼一, 三浦聡至, 清水裕, 織本桂, 矢吹直寛, 矢嶋美樹, 河村剛至, 松田佳和, BMs-Pod を用いたメロペネムにおける菌種別至適投与量の考察, 第33回日本 TDM 学会学術大会 5月, 宇都宮 (2016).
- 12) 吉野のぞみ, 柘植昂太, 橋本直人, 佐古兼一, 松木祥彦, 大貫敏明, 矢嶋美樹, 河村剛至, 松田佳和, ジゴキシン母集団薬物動態モデルの適用性評価に関する検証, 日本薬学会第135年会, 3月, 神戸 (2015)
- 13) 橋本 直人, 佐古 兼一, 本波 茉耶香, 織本 桂, 矢吹 直寛, 矢嶋 美樹, 河村 剛至, 松田 佳和 バンコマイシンの PK-PD パラメータ目標値と各種母集団薬物動態モデルへの適用に関する検討, 第32回日本 TDM 学会学術大会 5月, 松本 (2015).
- 14) 柘植昂太, 佐古兼一, 喜古康博, 篠原嘉篤, 橋本直人, 三浦聡至, 河村剛至, 松田佳和, PMDA からの医薬品適正使用のお願い No.7「炭酸リチウム投与中の血中濃度測定遵守について」への対応を考慮した母集団薬物動態モデルの活用に関する臨床薬理学的検討, 第32回日本 TDM 学会学術大会 5月, 松本 (2015).

- 15) 臼井沙織, 佐古兼一, 松木祥彦, 嶋野仁, 柘植昂太, 佐々木有紀子, 上田恵子, 町田充, 矢吹直寛, 矢嶋美樹, 河村剛至, 松田佳和, 既報アルベカシン母集団薬物動態モデルの汎用性と適正使用に向けた新規モデルの提案, 第 31 回日本 TDM 学会学術大会 5 月, 東京 (2014).
- 16) 橋本直人, 佐古兼一, 嶋野仁, 小林理栄, 新井亘, 増田裕一, 町田充, 矢吹直寛, 矢嶋美樹, 柘植昂太, 臼井沙織, 藤倉弘樹, 河村剛至, 松田 佳和, MRSA 感染症におけるバンコマイシン母集団薬物動態解析(第 2 報), 第 31 回日本 TDM 学会学術大会 5 月, 東京 (2014).
- 17) 柘植昂太, 佐古兼一, 町田充, 上田恵子, 山田新, 小林理栄, 新井亘, 橋本直人, 矢嶋美樹, 河村剛至, 松田佳和, 高齢者におけるゾニサミド母集団薬物動態モデルの構築, 第 35 回日本臨床薬理学会学術総会, 11 月、愛媛 (2014)

### 3. その他特筆すべき研究業績

## II. 教育業績

### 1. 担当授業科目

- 2018 年度実践医療統計学 (4 年)
- 2018 年度実務実習事前学習 (4 年)
- 2018 医薬品情報実習 (4 年)
- 2018 年度薬学総合演習 1 (4 年) 4 コマ
- 2018 年度薬学総合演習 2 (6 年) 4 コマ
- 2017 年度医療統計学 (4 年)
- 2017 年度薬物送達学 (3 年)
- 2017 年度実務実習事前学習 (4 年)
- 2017 年度薬学総合演習 1 (4 年) 4 コマ
- 2017 年度薬学総合演習 2 (6 年) 4 コマ
- 2016 年度医療統計学 (4 年)
- 2016 年度薬物動態学 (3 年)
- 2016 年度実務実習事前学習 (4 年)
- 2016 年度薬学総合演習 1 (4 年) 4 コマ
- 2016 年度薬学総合演習 2 (6 年) 4 コマ
- 2015 年度医療統計学 (4 年)
- 2015 年度実務実習事前学習 (4 年)
- 2015 年度薬学総合演習 1 (4 年) 4 コマ
- 2015 年度薬学総合演習 2 (6 年) 4 コマ
- 2014 年度医療統計学 (4 年)
- 2014 年度実務実習事前学習 (4 年)
- 2014 年度薬学総合演習 1 (4 年) 4 コマ
- 2014 年度薬学総合演習 2 (6 年) 4 コマ

### 2. その他特筆すべき教育業績

慶應義塾大学 殿町ウェルビーイングイノベーションスクール

ファーマコメトリクス・エキスパート育成コース チューター

～基礎編～ 第1期 2018年7月25～27日 第2期 2018年11月28～30日

～中級編～ 第1期 2018年8月29～31日 第2期 2018年12月19～21日